

2025年度 武蔵大学大学院
人文科学研究科 博士前期課程(修士課程)Ⅱ期 一般入試/社会人入試
社会学専攻 専門研究コース/生涯学習コース
【専門科目】 問題

配布用

* 問題用紙、解答用紙ともに回収します。

【大問1】

次の1～2から1問を選択し、それぞれ600～800字程度で解答しなさい。なお、選択した問題番号を解答用紙の指定の場所に記入しなさい。

1. ロバート・K・マートンの「潜在的機能」概念について説明したうえで、「潜在的機能」がもたらす「意図せざる結果」の事例を挙げながら、社会学がこの概念を踏まえることの意義を論じなさい。
2. メディアを通じて情報がどのように流通するかによって、公共圏のあり方は変わりうる。はじめに公共圏とは何かを説明したうえで、現在のメディア環境は公共圏の概念や機能にどのような影響を与えているかを論じなさい。

【大問2】

次の1～9から2問を選択し、それぞれ400字程度で解答しなさい。なお、選択した問題番号を解答用紙の指定の場所に記入しなさい。

1. 現代日本における「外国人/移民」の受け入れや移民政策をめぐる現状と課題について、語群Aより2語以上、および語群Bより3語以上を用いて論じなさい（回答での使用語部分には下線を引くことが望ましい）。

語群A：在日外国人、移民、難民、技能実習生、特定技能、日系人、高度人材、留学生

語群B：国籍、世代、言語、階級、定住化、高齢化、少子化、トランスナショナル、在留外国人統計、在留資格、労働力、法律、制度、入管法、非正規雇用、集住都市、人権、多文化共生、アイデンティティ、移民政策、受け入れ体制、生活世界、文化、労働市場

2. 「流行」を定義し、流行現象を社会的コミュニケーションの過程に即して説明しなさい。
3. 学校の役割を、機能主義と葛藤理論を用いて説明しなさい。

4. ますますグローバル化する日本社会におけるジェンダーの特徴について論じなさい。その際に以下の用語をすべて使用し、それに下線を引くこと。

中産階級、グローバルサウス、性別役割分業、新自由主義、格差、情報、家事労働

5. 通過儀礼の特徴について、人生儀礼を事例に、説明しなさい。
6. A. ホックシールドの「感情労働」の概念について、具体的な事例をあげつつ説明しなさい。
7. 「 χ 二乗検定」という統計用語について、「観測度数」「期待度数」「独立」「 χ 二乗値」「帰無仮説」という語をすべて使って説明しなさい。なお、文章に加えて、数式を用いて解答しても良い。
8. 市民権 (citizenship) をめぐる移民政策の問題について、地位・権利・アイデンティティの観点から具体例を挙げつつ論じなさい。
9. P. ブルデューの「文化資本」「ハビトゥス」の概念を解説し、現代社会の文化状況のうちあなたの興味のある分野について例示しなさい。